

# いちご栽培管理 (R7.3.)

(有) 丸 富

2月 は 冷 え 込 み が 厳 し く、降 水 量 が 少 な か っ た。近 日 点 に 近 づ い て、ア フ ラ ム シ、ダ ニ な ど 害 虫 の 発 生 が 多 か っ た。各 地 で 収 穫 量 が 少 な か っ た が、出 遅 れ た 花 房 の 収 穫 が 始 ま っ た た め、収 穫 量 が 増 え、価 格 が 下 が っ た。

## 害虫対策

近 日 点 で は 害 虫 の 発 生 が 多 く な る の で、注 意 し て 観 察 を 行 う。害 虫 対 策 と し て、防 除 前 に **バイオアクトTS 50~100 cc/10a** を 灌 水 す る。

害 虫 の 繁 殖 抑 制 に **バイオアクトTS 2,000~3,000 倍** を 防 除 時 に 混 用 す る。

ネ ズ ミ、害 虫 の 予 防 に **バイオアクトTS 50~100 cc/10a** を 5~7 日 ご と に 灌 水 す る。

## 軟弱徒長対策

新 月 頃 を 過 ぎ る と 軟 弱 徒 長 (栄 養 生 長) す る た め、事 前 の 管 理 で 軟 弱 徒 長 や 果 実 の 軟 化 を 抑 え る。

徒 長 抑 制 と 軟 化 対 策 に **時 を 越 え た 贈 り 物 1,000 倍** と **酸 カ ル 2,000 倍** と **サ ン ミ ネ ー ラ 5,000 倍** を 散 布 す る。

灌 水 で **時 を 越 え た 贈 り 物 200 cc/10a** と **酸 カ ル 100 cc/10a** と **サ ン ミ ネ ー ラ 50 cc/10a** を 液 肥 混 用 す る。

## 肥大促進

暖 か く な る と、早 く 着 色 し て、果 実 が 小 さ く な る。で き る 限 り 日 中 温 度 を 下 げ て、果 実 の 肥 大 を 図 る。

肥 大 促 進 に **デ コ ナ ー ル 500g/10a** と **サ ン ミ ネ ー ラ 50g/10a** を 灌 水 す る。(1 ヶ 月 に 2 回)

## 発根促進

地 温 が 上 が る と 根 の 働 き が 活 発 に な る の で、酸 素 供 給 を 行 い、根 の 吸 収 力 を 高 め る。

根 の 強 化 に **グ リ ン ス タ ー 0.5 ㍓ (発 根 力 1 ㍓) /10a** と **G バ ラ ン ス DF 1 kg/10a** を 1 ヶ 月 毎 に 灌 水 す る。

## 親苗管理

苗 半 作 ! と 言 わ れ る が、親 苗 が 動 き 出 す 前 か ら、苗 の 管 理 を 行 う。

親 苗 の 防 除 時 に **天 地 の 恵 み 1,000~2,000 倍** と **サ ン ミ ネ ー ラ 10,000 倍** を 混 用 散 布 す る。

生 育 促 進 に **天 地 の 恵 み 500~1,000 倍** と **サ ン ミ ネ ー ラ 10,000 倍** を 散 水 ・ 灌 注 す る。

## 追肥(液肥)

施 用 量 は 肥 料、土 質、樹 勢、環 境 な ど に よ っ て 加 減 す る。

**プロ液肥** 2~3 kg/10a

**時 を 越 え た 贈 り 物 (又 は、天 地 の 恵 み)** 100~200 cc/10a

**サ ン ミ ネ ー ラ** 50~100 cc/10a

**バイオアクトTS** 50~70 cc/10a

5~7 日 毎 に 灌 注、散 水 す る 場 合

※ 状 況 に 応 じ て 加 減 す る

※ サ ン ミ ネ ー ラ の 代 わ り に

シ リ ア ッ プ 100~200 cc、天 然 ミ ネ ラ 200~300 cc、海 藻 の エ キ ス 50~100 g で も よ い。

ご 注 文 や お 問 い 合 わ せ は、

有 限 会 社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

**FAX 0942-65-1091** (24 時 間 受 付)

携 帯 090-3328-7603 (富 松 ま で)